

中国古典文化講座

2019
6/29_土

日本と中国の演劇 —歌舞伎と京劇を例として—

講師 | 金文京 氏

京都大学名誉教授

日時 | 2019年6月29日 (土) 13:00~14:30 (12:30~受付開始)

場所 | 立命館孔子学院講義室 (国際平和ミュージアム2階)

講座 概要

日本を代表する古典演劇である歌舞伎は日本独自のものであると一般に考えられています。一方、中国の代表的な古典演劇である京劇も中国独自のもので、両者の間に影響関係があったとは見なされていません。しかし歌舞伎と京劇を比較してみると、偶然とは思えない共通点が見つかります。この講演では、歌舞伎と京劇の上演場面を実際に見ていただいて、両者の共通点を具体的に説明するとともに、歌舞伎より古い能や、京劇の前身である元代の雜劇、さらには中国の仮面劇なども紹介しながら、日中両国の演劇のルーツを探ってみたいと思います。そして中国文化の日本への影響は、ふつう考えられている書籍、文献を通じてのもの以外に、人的交流による演劇、芸能などへの直接の影響もあった可能性についても触れてみたいと思います。

講師 紹介

1983年4月 慶応義塾大学文学部助教授
1990年4月 慶応義塾総合政策学部助教授
1994年4月 京都大学人文科学研究所助教授
2000年4月 京都大学人文科学研究所教授
2015年3月 京都大学人文科学研究所退職
2015年4月 鶴見大学文学部日本文学科教授
2019年3月 同上退職

参加無料・事前申込制

※お申込みはホームページ「文化イベント講座受講申込フォーム」からお申込みください。

